



Panasonic®

取扱説明書

全自動電気洗濯機
(家庭用)

品番 NA-F60B11 NA-F50B11
NA-F50B11C

もくじ

	ページ
安全上のご注意	2
使用上のお願い	3
お使いの前に／付属品	4
各部の名前	4
洗濯物の準備と確認	6
コースを選ぶ	7
・ 運転中にふたを開けたいとき	7
洗剤・柔軟剤の入れ方	8
洗濯する「おまかせ」「すすぎ1回」「お急ぎ」	10
・ 予約するとき	10
個別に洗濯（洗い／すすぎ／脱水）	11
デリケートな衣類を洗う「手洗い」	12
柔軟剤の香りをしっかりつける「香りしっかり」	13
毛布を洗う「毛布」	14
汚れが多いときに「つけおき」	15
送風乾燥する「送風乾燥（3時間）」	16
便利な使い方	17
設定を変更する／コース運転内容	18
お手入れする	19
・ フィルター／排水口	19
・ 洗濯・脱水槽の黒カビや臭い	20
施工のしかた	22
よくあるお問い合わせ	26
仕上がりが気になるとき	27
故障かな？	27
エラー表示が出たら	29
仕様	30
保証とアフターサービス	31
別売品	31

確認と準備

使い方

お手入れ

必要なとき

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(2～3・25ページ)を必ずお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

■転居や配水管の洗浄などで再据え付けする場合がありますので、取扱説明書（施工説明付き）を大切に保管してください。

■本書に使用している写真・イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします。(裏表紙ご参照)

保証書別添付

施工説明付き

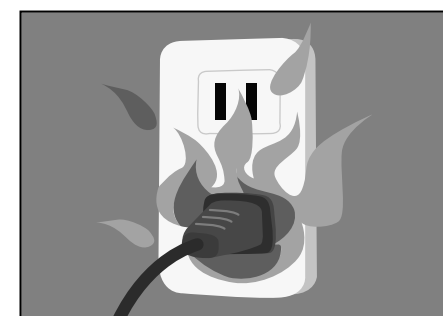
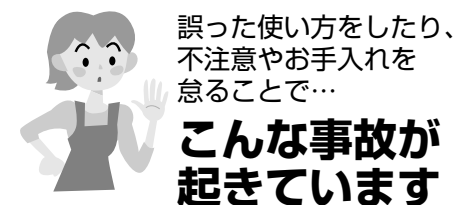


W9901-3MQ00

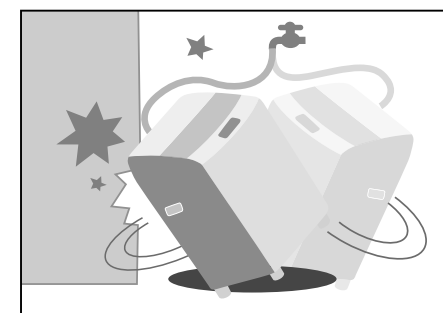
安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



- ・トラッキング現象による電源プラグからの発火



- ・防水性のシートなどを洗濯することで本体の激しい振動・転倒による壁などの損壊

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

❌ してはいけない内容です。

❗ 実行しなければならない内容です。

火災・感電・けが・水漏れや、衣類の損傷などを避けるために…

警告

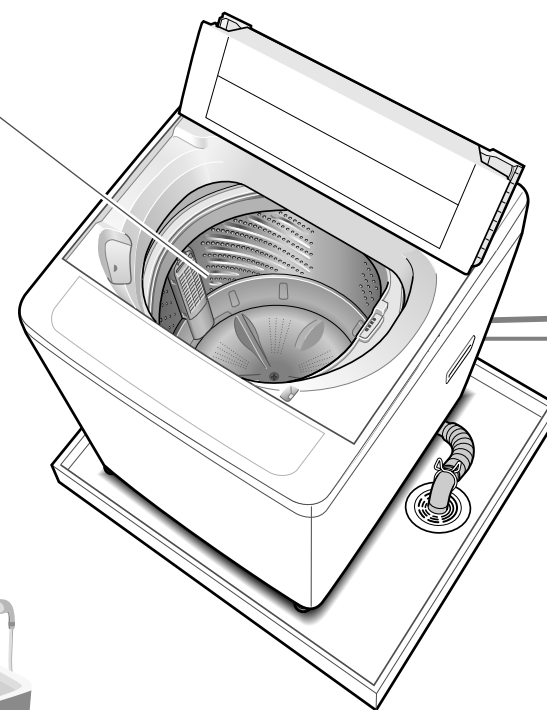
- ❌ **子供に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない**
(洗濯・脱水槽の中に落ちておぼれたり、けがをするおそれ)
 - 近くに乗しやすい台などを置かない。
 - 子供など不慣れな方だけで使わせない。

- ❌ **引火性のものや、それらが付着した衣類などを絶対に入れたり近づけたりしない**
(爆発や火災のおそれ)
 - 灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなど

- ❌ **水をかけない、水場や湿気の多い場所に置かない**
(感電・漏電火災のおそれ)



- ❌ **次のことをしない**
 - 絶対に分解・修理・改造しない。(発火・異常動作によるけがのおそれ)
 - 蚊取り線香、タバコ、ローソクなど、火気や引火物を入れない、近づけない。(火災のおそれ)
 - 洗濯物などを取り出すときは、洗濯・脱水槽が完全に止まるまで触らない。(緩い回転でも衣類などが手に巻きついてけがのおそれ)



- ❌ **電源コンセントや電源プラグ・コード 次のことをしない** (火災や感電のおそれ)
 - 傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重い物を載せない、束ねない、熱器具に近づけない。
 - ぬれた手で抜き差ししない。
 - コードを持って抜かない。
 - コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みが緩いときは、使用しない。(販売店へ修理を依頼してください)

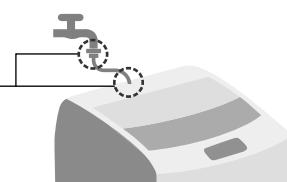
- ❗ **次のことを守る** (火災や感電のおそれ)
 - 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
 - 定期的にプラグを乾いた布で拭く。(ほこりがたまり湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
 - 定格15 A・交流100 Vのコンセントを単独で使う。(他の器具と併用すると発熱による火災の原因)
 - 長期間使わないときや、お手入れ時は必ず抜く。

- ⚡ **アースを取り付ける** (漏電時に感電のおそれ)
 - アース工事は必ず販売店に依頼してください。(工事費は本体価格に含まれていません)

- ❗ **異常・故障時には直ちに使用を中止し、水栓を閉じ、電源プラグを抜く** (発煙・発火、感電のおそれ)
異常・故障例
 - 電源を入れても運転しないことがある。
 - 電源プラグにほこりや湿気がたまっている。
 - 運転中、異常な音がある。
 - 焦げくさい臭いがする。(すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください)

注意

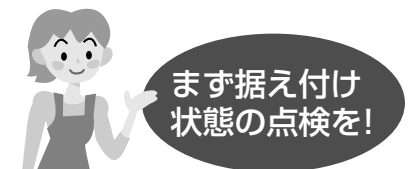
- ❗ **運転前に水栓を開き、水漏れがないかを確認する** (水漏れのおそれ)
→運転終了後は必ず水栓を閉じる。



- ❌ **防水性のシートや衣類は、「洗い」「すすぎ」「脱水」をしない**
(脱水中に激しい振動や転倒によるけが、本体・壁・床などの損壊、洗濯物の損傷、水漏れ被害などのおそれ)
 - 雨ガッパ、サウナスーツ、ウェットスーツ、おむつカバー、寝袋、スキーウェア、自動車などのカバー、防水シートなど

- ❌ **次のことをしない**
 - 本体の下に手足を入れない。(手足を切るおそれ)
 - 上にのぼったり、重い物を置かない。(変形・破損によるけがのおそれ)
 - 50℃以上のお湯を洗濯・脱水槽に直接入れない、給湯機器とつながない。(プラスチック部品の変形や傷みによる感電・漏電のおそれ)

使用上のお願い



水漏れや排水異常などの問題があるときは、お買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

■故障や破損、誤動作を防ぐために

- 洗剤は入れ過ぎない。(すすぎが不十分になったり、泡が飛び散り床面をぬらす原因)
- 洗濯物は入れ過ぎない。(破れたり、樹脂部を傷つける原因)
- 運転中は上に物を置かない。(振動による落下、誤動作の原因)
- テレビ、ラジオなどの家電製品を近づけない。(映像の乱れ、雑音の原因)
- 直接、洗濯・脱水槽に給水するときは、その場を離れない。(水があふれる原因)
- 本体上面に磁石など磁気を帯びたものを近づけない。(誤動作のおそれ)
- クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などで本体を拭かない。

井戸水をお使いのお客様へ
水質により、異物の混入や黒カビが発生する場合があります。

確認と準備

お使いの前に/ 付属品

まず、据え付け状態の点検を！

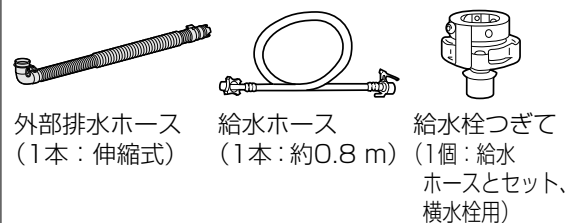


水漏れ・排水異常などの問題があるときは、お買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。

故障や破損、誤動作を防ぐために

- 本体（特にふたや操作部）に洗剤や柔軟剤などが付いたときは、すぐに絞ったタオルなどで拭き取る
（樹脂の傷みや金属の腐食の原因）
特に濃縮液体洗剤が樹脂部に付くと、樹脂が割れるおそれがありますのでご注意ください。
- 洗剤は入れ過ぎない
（すすぎが不十分になったり、泡が飛び床面をぬらす原因）
- 洗濯物は入れ過ぎない
（衣類の破れ、樹脂部の傷つきの原因）
- 運転中は上に物を置かない
（振動による落下、誤動作の原因）
- 直接、洗濯・脱水槽に給水するときは、場所を離れない
（水があふれる原因）
- 本体上面に磁石など磁気を帯びたものを近づけない
（誤動作のおそれ）

付属品



- お知らせ**
- 付属の給水栓つぎては、横水栓のみ使用できます。横水栓以外（万能ホーム水栓など）のときは、別売の給水栓ジョイントか給水栓継手が必要です。
 - ・指定以外で使用すると、水漏れするおそれがあり、保証の対象外です。
 - ・詳しくは（P.24）



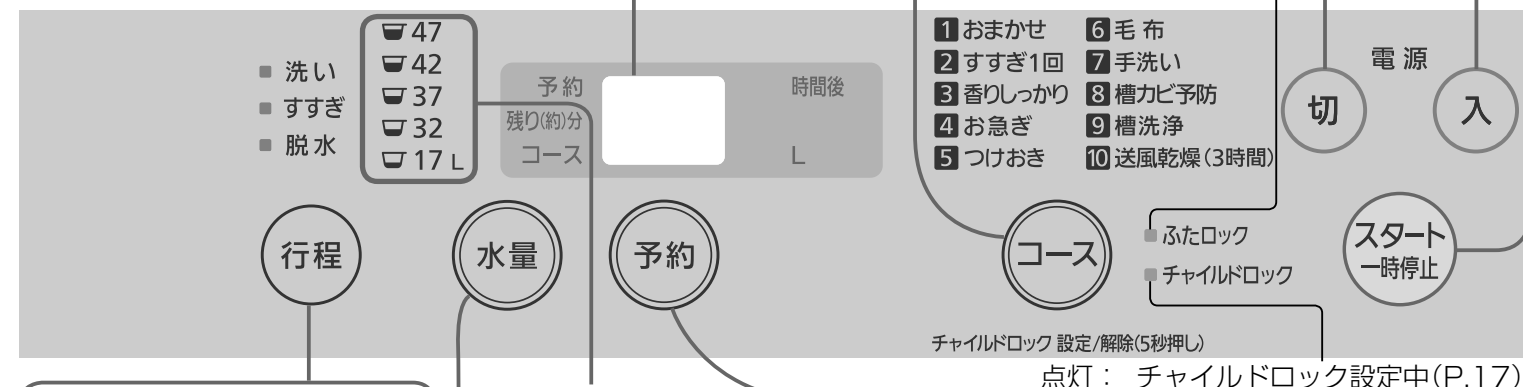
各部の名前

表示部

予約残り(約)分 コース	1	時間後	選んだコース（番号）を表示 （例）「おまかせ」コースの場合
予約残り(約)分 コース	47	時間後	スタート後、洗濯量に合わせて、水量を自動設定（P.8）
予約残り(約)分 コース	40	時間後	残時間（分）の目安を表示
予約残り(約)分 コース	--	時間後	残時間が90分より長い場合
予約残り(約)分 コース	90	時間後	残り90分以下になると残時間を表示
予約残り(約)分 コース	OP	時間後	柔軟剤や漂白剤、洗濯槽クリーナーなどを、洗濯・脱水槽に直接入れるときに表示

「香りしっかり」コース（P.13）	柔軟剤
「槽カビ予防」コース（P.20）	漂白剤
「槽洗浄」コース（P.21）	洗濯槽クリーナー

- チャイルドロック時はふたが開きませんので解除してください。



洗い・すすぎ・脱水を個別で行う

- スタート後に変更するとき → 「洗い」運転中に、「一時停止」を押すと変更できます。
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」を単独で使用するときは、組み合わせで洗濯するとき（P.11）

お好みで水量を変更する

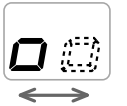
- 水量を押すと、水量を表示部で確認できます。
- 「洗い」終了までの間は、水量表示中に水量を押すと、水量を変更できます。
※コースによっては選べない水量があります。
- 最小水量は手動で選んでください。

コースを選ぶ（P.7）

- コースは、コースを押すと確認できます。
- チャイルドロックを設定するとき（P.17） → 5秒以上押す

電源を入/切する

- 電源「入」後、10分以内にスタートしないと、自動で電源が切れます。
- 電源「切」後、右記の表示が出ているときは、すぐに電源が入りません。



スタート/一時停止する

- 運転するときや一時停止するとき、運転中にふたを開けるときに押します。
- スタート後は、コースを変更できません。

何時間後に終了させるか予約する（P.10）

「すすぎ1回」、「お急ぎ」コース	1～24時間後
「おまかせ」、「つけおき」、「毛布」コース	2～24時間後

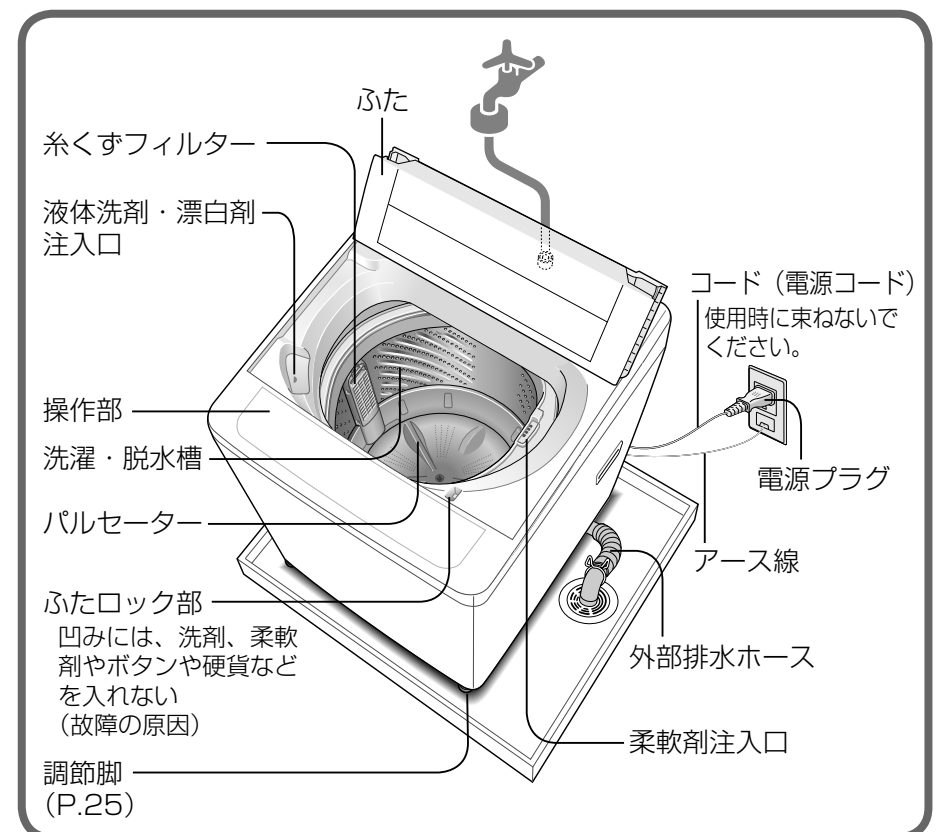
- 1時間単位で設定できます。
- 予約時は、粉石けんは使用できません。（P.9）
- 予約ができないコースがあります。（P.7）

■お客様へ

パナソニックは環境に配慮した製品づくりに取り組んでおり、再生材の使用を推進しています。樹脂の再生材を使用すると樹脂部品に黒いすじ等が入る場合がありますが、性能・強度等には影響ありません。

NA-F60B11をお買い上げのお客様へ

- 本書に使用しているイラストは、NA-F50B11/NA-F50B11Cのものです。
- 洗濯・脱水容量は、NA-F60B11は6.0 kg、NA-F50B11/NA-F50B11Cは5.0 kgのため、水量・所要時間が異なりますが、使い方は同じです。



洗濯物の確認と準備

×

こういうものは洗濯できません！

裏がウレタン、ゴム製、大型や厚手のマット類
(傷み、故障の原因)

絹、レーヨン、キュプラ製品
(混紡品)
(変色、形くずれの原因)

防水性のシートや衣類
(傷み、故障の原因)

皮革、毛皮製品
(形くずれの原因)

わた、スポンジ、ビーズなどを使用した座ぶとんやクッション、枕類
(傷み、故障の原因)

ほかにも…

- 洗濯物以外（紙おむつなど）
- 和服、和装小物
- シワ、エンボス加工をしたもの
- 強ねん糸使いの生地（ちりめんなど）
- 形くずれするもの（ジャケットやネクタイ、ワンピースなど）
- 毛だおれするもの（ベルベットなど）

※カーテンの洗濯は、取扱い絵表示に従う

汚れがひどいものは、前処理を

えり、そで汚れは…
→えり、そで用洗剤を塗る。

シミ汚れは…
→シミ汚れ用洗剤か酸素系液体漂白剤を塗る。
(血液、紅茶、ジュースなどのシミは、水で前洗いする)

泥汚れは…
→部分汚れ用洗剤か浴用石けんを塗り、もみ洗いする。

デリケートな下着・小物類は洗濯ネットに

・ブラジャー
(ワイヤー入りは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください)

・小物類（靴下やハンカチなど）
やストッキング
(ファスナーの金具はカバーに収めておく)

・レース付きの衣類やランジェリー

新しい色柄物など
色落ちしやすいものは、分け洗いを
色落ちした染料が白物に移ると、黒ずみの原因になります。

衣類の傷み、排水不良や故障を防ぐために

●フリース素材は、一度に3〜4枚程度にする

●ペットの毛や髪の毛、砂などはブラシで取る

●ボタンは留め、ファスナーは閉める

●金属片、硬貨などは取り除く

●ひもなどは結ぶ

●毛羽立ちやすいものは裏返す

かさばるもの、水に浮きやすいものから入れ、上から押さえる
(衣類の飛び出し防止)
水に浮きやすい衣類の例

●靴下やハンカチなどの小物類

●はっ水加工品

●細かい目のネットに入れたもの

●フリースなど化繊100%あるいは混紡のもの

●ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの

■給水後、浮いてきたら…
一時停止させ、上から軽く手で押さえる（水を十分含ませる）

コースを選ぶ

傷み・穴あき・故障を防ぐために洗濯物や汚れに合わせて正しいコース選びを！

・毛布は「おまかせ」コースで洗わないでください。
・洗濯物の取扱い絵表示を確認してください。

コースで選ぶ コース名（番号）		容量の上限		予約		
		NA-F60B11	NA-F50B11 NA-F50B11C			
ふだんの衣類	日常のお洗濯に すすぎ1回対応洗剤を使用するとき	1 おまかせ (P.10)	6 kg	5 kg	●	
	柔軟剤の香りづけを しっかりしたい 軽い汚れを スピーディーに! 汚れが多いときに	2 すすぎ1回 (P.10)	6 kg	5 kg	●	
		3 香りしっかり ・直接洗濯・脱水槽に柔軟剤を投入することで、衣類にしっかりと柔軟剤の香りづけができます。	(P.13)	6 kg	5 kg	—
		4 お急ぎ (P.10)	6 kg	5 kg	●	
毛布	大切な衣類を やさしく	5 つけおき (P.15)	3.5 kg	3.5 kg	●	
		6 毛布 (P.14)	3 kg	2.8 kg	●	
デリケートな衣類		7 手洗い (P.12)	1.6 kg	1.2 kg	—	
化繊の衣類		10 送風乾燥 (3時間) (P.16)	2 kg	1.5 kg	—	
洗濯・脱水槽のお手入れ	黒カビ・臭いの 予防／除去に	8 槽カビ予防 (P.20)	—	—	—	
		9 槽洗浄 (P.21)	—	—	—	
		10 送風乾燥 (3時間) (P.20)	—	—	—	

運転中にふたを開けたいとき
(運転中はふたがロックされます)
■ふたの開け方

スタート一時停止
押す

約15秒後
「カチッ」とロックが解除される
●ふたを閉め再度押すと、再スタートする

●チャイルドロックが設定されていると、運転していてもふたが開きません。(P.17)

お願い

●ロックを解除せずに、無理に開けないでください。
(ふた破損の原因)

●運転中にふたがロックされないときは、直ちに運転を中止し、修理を依頼してください。

洗濯の容量の目安
(1枚当たりの重さの目安)

(素材などによって重さは異なります)

靴下
(混紡)
約50 g

ブリーフ
(綿100%)
約50 g

長そで肌着
(綿100%)
約150 g

ワイシャツ
(混紡)
約200 g

バスタオル
(綿100%)
約300 g

スカート
(化繊)
約400 g

パジャマ(上・下)
(綿100%)
約500 g

シーツ
(綿100%)
約500 g

確認と準備

6

7

洗剤・柔軟剤の入れ方



使用量の目安（洗剤／柔軟剤／漂白剤）

(2017年4月現在)

		合成洗剤								柔軟剤		漂白剤				
		粉末		液体		液体		おしやれ着用								
		・アタック	・リセットパワー トップ	・アタック ボールド	・アリエール	・アタックNeo ナノックス	・すすぎ1回用	・遠心力21	・アタック トップ	・アリエール トップ	・アタック	・エマール アクロン	・ふんわりソフラン	・ソフラン ハミング	・レノア	・ワイドハイターEX ブライトW
		すすぎ1回用														
		ナノックス														
		速心力21														
		おしやれ着用														
		液体中性洗剤														
		洗濯水量30 Lに対する使用量（約）														
品 番	水量表示 洗濯量（約）	洗剤量表示 （杯）	20 g	25 g	35 g	10 ml	15 ml	25 ml	40 ml	7 ml	10 ml	20 ml				
NA-F60B11	47 L 49 L	0.8杯	約36 g	約45 g	約63 g	約18 ml	約27 ml	約45 ml	約72 ml	約12 ml	約16 ml	約33 ml				
	6 kg以下															
	42 L 45 L	0.6杯	約28 g	約35 g	約49 g	約14 ml	約21 ml	約35 ml	約56 ml	約10 ml	約14 ml	約28 ml				
	3.5 kg以下															
	37 L 40 L	0.5杯	約25 g	約31 g	約43 g	約13 ml	約19 ml	約31 ml	約49 ml	約9 ml	約12 ml	約25 ml				
	2.3 kg以下															
NA-F50B11 NA-F50B11C	32 L	0.4杯	約21 g	約27 g	約37 g	約11 ml	約16 ml	約27 ml	約43 ml	約7 ml	約11 ml	約21 ml				
	1.2 kg以下															
	17 L	0.2杯	約11 g	約14 g	約20 g	約6 ml	約9 ml	約14 ml	約23 ml	約4 ml	約6 ml	約11 ml				
	0.5 kg以下															
	47 L	0.7杯	約32 g	約39 g	約55 g	約16 ml	約24 ml	約39 ml	約63 ml	約11 ml	約16 ml	約32 ml				
	5 kg以下															
NA-F50B11 NA-F50B11C	42 L	0.6杯	約28 g	約35 g	約49 g	約14 ml	約21 ml	約35 ml	約56 ml	約10 ml	約14 ml	約28 ml				
	3.5 kg以下															
	37 L 40 L	0.5杯	約25 g	約31 g	約43 g	約12 ml	約19 ml	約31 ml	約49 ml	約9 ml	約12 ml	約25 ml				
	2.3 kg以下															
	32 L 35 L	0.4杯	約21 g	約27 g	約37 g	約11 ml	約16 ml	約27 ml	約43 ml	約7 ml	約11 ml	約21 ml				
	1.2 kg以下															
NA-F50B11 NA-F50B11C	17 L	0.2杯	約11 g	約14 g	約20 g	約6 ml	約9 ml	約14 ml	約23 ml	約4 ml	約6 ml	約11 ml				
	0.5 kg以下															

● 洗剤量表示は、水30 Lに対して20 g使用する粉末合成洗剤の同梱スプーン（すりきり1杯約47 g）のものを基準にしています。

お願い

- 重曹は使用しないでください。（故障の原因）
- 上記以外の洗剤の使用量は、容器の記載に従ってください。
- 本体（特にふたや操作部）に洗剤や柔軟剤などが付いたときは、すぐに絞ったタオルなどで拭き取ってください。（樹脂の傷みや金属の腐食の原因）特に濃縮液体洗剤が樹脂部に付くと、樹脂が割れるおそれがありますのでご注意ください。

「香りしっかり」コースは2倍まで入れることができます

洗剤（粉末／液体）

■ 粉末合成洗剤
イラスト付近に入れる
（槽内に給水される水により洗剤が溶けやすくなります）

● 予約するとき
粉末合成洗剤を乾いたタオルなどに包み、洗剤が直接、洗濯物にかからないように入れる

■ 液体洗剤
液体洗剤注入口に入れる

● 予約するとき
粘り気のある液体洗剤は、水で薄めてから入れる

漂白剤

■ 酸素系 粉末漂白剤
スタート後、矢印付近に直接入れる
● 漂白剤の説明書に従う

■ 酸素系 液体漂白剤
■ 塩素系 液体漂白剤
同量の水で薄めてから
（原液 + 水）

スタート後、水量が表示されたら、漂白剤注入口に入れる

● 「手洗い」コースは、漂白剤を使用しない
● 塩素系漂白剤は色落ちする場合がありますため、色柄ものには使用しない
● 塩素系漂白剤を使用したときは、洗濯・脱水槽を十分にすすぐ
● 予約時は、塩素系漂白剤を使用しない

粉石けん／液体石けん

1 めるま湯（約30℃）でよく溶かす
● かき回しながら、少しずつ入れる。
（固まったり、粉が残らないように）
・粉石けん ・液体石けん
約5 L 約500 ml

● 使用量は、容器の記載に従う。

2 洗濯・脱水槽に洗剤液を入れ、洗濯する
● すすぎは十分にします。
（合成洗剤に比べ衣類に残りやすいため、黄ばみや石けんの臭いの原因）
● 入れ過ぎたり、低温の水に直接入れない。
（完全に溶けない石けん分や石けんカスがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって衣類を汚す原因）
→ 洗濯槽クリーナーで、洗濯・脱水槽を洗う。（P.21）
● 予約時は粉石けんを使用しない。
（固まる原因）

柔軟剤

「香りしっかり」コースでの投入方法（P.13）

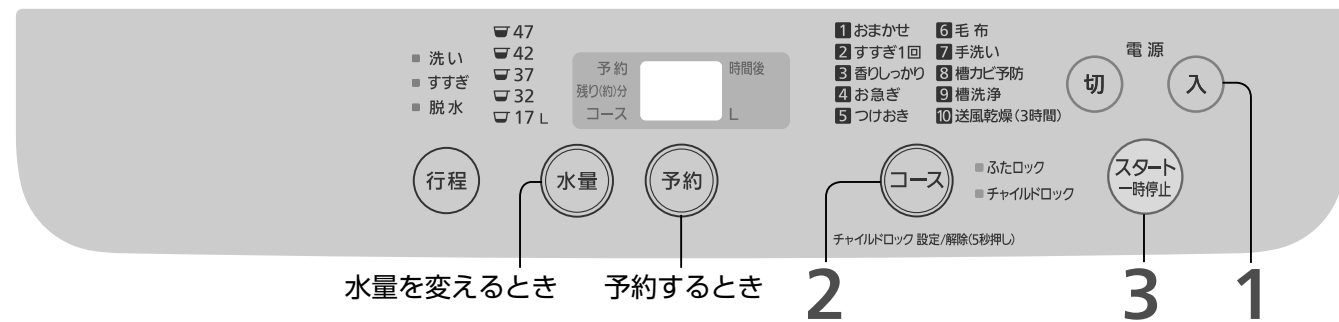
柔軟剤注入口に入れる
（最終のすすぎ時に、自動投入されます）

● 約40 mlまで入ります
● 柔軟剤注入口が入れにくい位置にある場合は洗濯・脱水槽を回す（P.17）
● 分離・固化したものは使用しない（柔軟剤注入口内部に柔軟剤が残る原因）
● 固まりやすいので、入れたまま長時間（12時間以上）放置しない
● 脱水中に一時停止を押すと、早く投入されてしまい効果が小さくなります
● 「洗い」が終わるまでに入れないと、自動的に投入されません

■ 濃縮タイプするとき
別の容器でよく混ぜてから入れる
（原液を2倍の水で薄める）
● 薄めると固まるものもあるため、柔軟剤の説明書に従う

確認と準備

洗濯する



「おまかせ」「すすぎ1回」「お急ぎ」コース

1 入 水栓を開けて衣類を入れ
電源を入れる

2 コースを選ぶ (P.7)

お好みの設定を選ぶとき

3 スタートする

洗濯量を計測
(約5秒間、パルセーターが回転)

水量を表示 (約5秒間)

残時間を表示

4 水量表示 (約5秒間) に合わせて
洗剤を入れる (P.8)

●ふたロック中は→「運転中にふたを開けたいとき」(P.7)

5 ふたを閉める

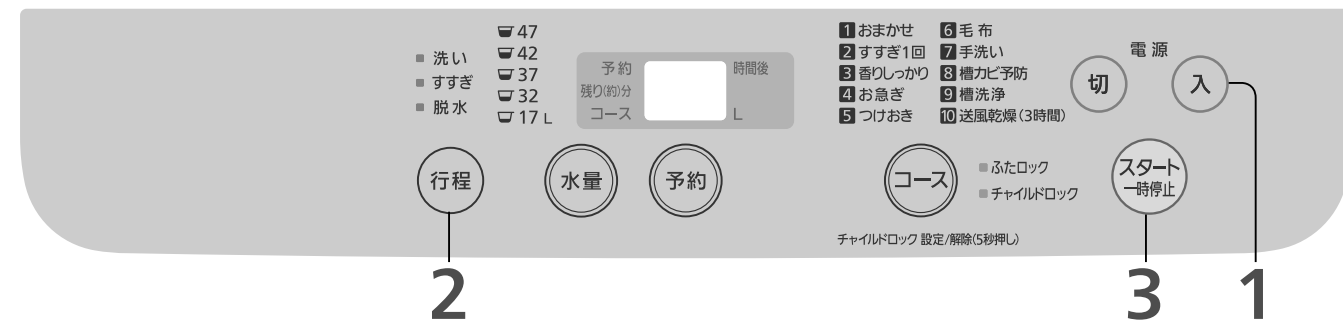
水が入り、洗濯が始まる

ブザーが鳴ったら終了 (衣類を取り出す)

お知らせ

- 槽内に水があると、洗濯量を計らずに最大水量になることがあります。
- おやすみ中に運転するときは、「おまかせ」、「すすぎ1回」コースを予約設定すると、音を抑えられます。
- 衣類によっては水量が多くなったり、少なくなることがあるため、水量ボタンで調整してください。

個別に洗濯



洗い／すすぎ／脱水

洗いやすすぎ、脱水などを組み合わせたり、「脱水」のみ運転などを行います。(記憶はしません)

●コースを選んだあと、個別に切り換えることもできます。

1 入 水栓を開けて衣類を入れ
電源を入れる

2 運転の内容を選ぶ

行程

(実行したい内容を点灯させる)

- 水量を変更するとき (P.10)
- 予約するとき (P.10)
- 洗剤の入れ方 (P.8)

3 スタート一時停止 ふたを閉め
スタートする

ブザーが鳴ったら終了
(衣類を取り出す)

お知らせ

- 「すすぎ」や「脱水」からスタートする場合、洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から、ないときは脱水から始まります。
- 乾いた布は、飛び出して本体と接触し傷むことがあるため、衣類が平らになるように入れてください。

こんなとき便利です
単独でも、組み合わせでも…

■洗濯・脱水槽に
水をためるとき／
洗濯液を2度使用するとき

→ ■洗い
■すすぎ
■脱水 (洗濯液が残る)

■分け洗いするとき

→ ■洗い
■すすぎ
■脱水

■洗ったものを脱水するとき／
洗濯・脱水槽内の水を抜くとき

→ ■洗い
■すすぎ
■脱水

■洗ったものをすすぎ・脱水するとき

→ ■洗い
■すすぎ
■脱水

■すすぎ液を再利用するとき

→ ■洗い
■すすぎ
■脱水 (すすぎ液が残る)

デリケートな衣類を洗う

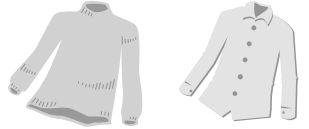
「手洗い」コース

デリケートな衣類などを、やさしく水洗いします。
(溶剤を使用するドライクリーニングとは異なります)

洗えるもの



いずれかの表示があるもの



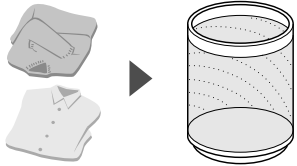
セーターなど ブラウスなど

お願い

- 上記の表示があるものでも、洗濯できないもの(P.6)、取扱説明書表示のないもの、素材不明のもの、色落ちするものは洗わないでください。

衣類の入れ方

平らになるように、重ねて入れる



こんなものには前処理を！

- 糸くずが付しやすいものは、裏返す。
- えり、そでなどの皮脂汚れやほこり、泥汚れは、蛍光剤無配合の洗剤を塗り、毛の柔らかいブラシで軽くたたいて落とす。

- プリーツは、糸で留める。
- 色の濃いボタンは、ラップで包む。



■一回で洗える容量の目安

品番	水量	容量
NA-F60B11	47 L	1.6 kg
	45 L	0.8 kg
	40 L	0.4 kg
NA-F50B11	40 L	1.2 kg
NA-F50B11C	32 L	0.9 kg

- 1枚当たりの重さの目安 (P.7)



1 水栓を開けて衣類を入れ電源を入れる

2 「手洗い」を選ぶ

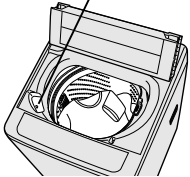


「予約」は使用できません。

■水量を変更するとき→水量

3 スタートする

4 水量表示(約5秒間)に合わせておしゃれ着用液体中性洗剤を液体洗剤注入口に入れる (P.8)



- 柔軟剤の入れ方 (P.9)
- 漂白剤は使用しない

5 ふたを閉める

- セーターなどが浮き上がるときは、給水後一時停止させ、上から押さえる

- ブザーが鳴ったら終了
- すぐに衣類を取り出す (放置すると、シワや色移りの原因)

お願い

- 次の洗剤以外は使用しないでください。(洗剤の溶け残りや衣類が傷む原因)
 - ・おしゃれ着用液体中性洗剤(毛・絹用)
 - ・おすすめ洗剤「遠心力21」(別売)
- 濃色のものと淡色のものは一緒に洗わないでください。
- 水道水(30℃以下)を使用してください。(お湯、風呂の残り湯は使用しないでください)

お知らせ

- 低速で短時間やさしく脱水します。脱水が足りない場合は「手洗い」コースの「脱水」のみの運転を追加してください。
- 縮んでしまったとき (P.27)

干し方のポイント

シワが気になるブラウス、シャツなど

- ハンガー干し (ニット製品はハンガー干しをしない)



編み目のザックリしたニットなど

- 平干し

平干し用のネットや、木製以外の風呂ふたなど

ニット製品など

- つり干し

さらにきれいに…

- 淡色や白色のもの、毛やナイロンのもの → 日陰干しする
- ニットや新合繊など → 手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干す

柔軟剤の香りをしっかりつける

「香りしっかり」コース

直接洗濯・脱水槽に柔軟剤を投入することで、衣類にしっかりと柔軟剤の香りづけができます。

1 水栓を開けて衣類を入れ電源を入れる

2 「香りしっかり」を選ぶ



「予約」は使用できません。

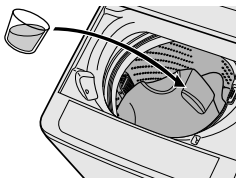
3 スタートし水量表示(約5秒間)に合わせて、洗剤を入れる (P.8)

4 ふたを閉める

30~40分後
最終のすすぎ中にブザーが鳴り

「oP」が表示されたら…

5 ふたを開け柔軟剤を直接、洗濯・脱水槽に入れる



- 水量ボタンを押して水量を確認し、柔軟剤を入れてください。(P.8)
 - ・入れ過ぎると衣類の黒ずみのおそれ
- 濃縮タイプの柔軟剤は必ず水で溶いてから入れてください。(P.9)

6 ふたを閉める

ブザーが鳴ったら終了(衣類を取り出す)

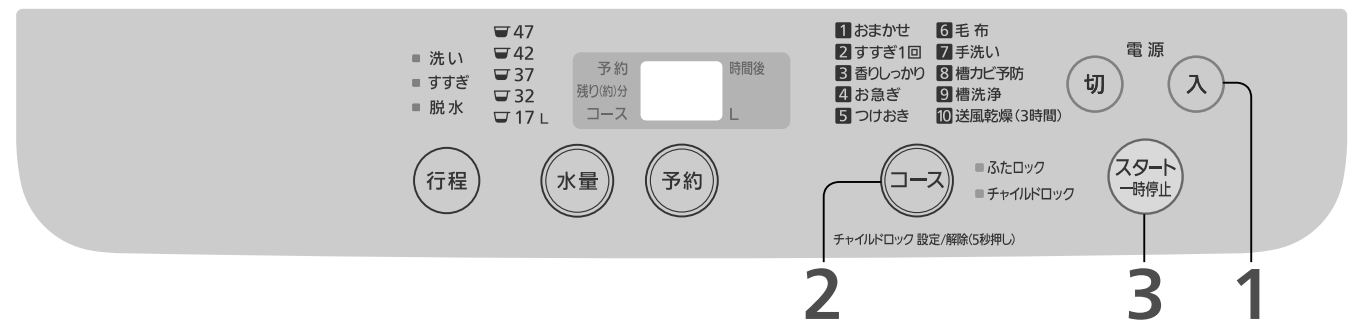
お願い

- チャイルドロック設定中は「oP」表示が出てふたは開きません。
 - チャイルドロックが点灯しているので、一度解除してから再設定してください。(P.17)

お知らせ

- 「oP」表示中にふたを開けない場合は、10分ごとにブザーでお知らせし、30分後に運転を開始します。
- 柔軟剤以外の香りづけ専用剤には衣類に溶け残るものがありますので、専用剤の説明書に従ってください。

毛布を洗う



■別売のマイヤー毛布対応洗濯ネットを必ず使用してください

別売：AXW22I-8200 (P.31)

●ネットを使用しないで洗うと、毛布や製品を傷める原因になります。

ネットを使用しないで故障した場合、保証の対象外です。

洗えるもの



いずれかの表示がある、シングルサイズ以下の毛布

●化繊100%

●2.8 kg以下 (3.0 kg)*以下

■重さの目安

●マイヤー毛布：シングル 約2.8 kg (3.0 kg)*

●タフト／綿毛布：シングル 約1.4 kg

お願い

●取扱い絵表示のないもの、防水性のものは洗わないでください。

●洗える電気毛布については、その説明書に従ってください。

* () 内はNA-F60B11の場合です。

入れ方

1 毛布を折り、洗濯ネットに入れる

①2つ折りにする
約30 cm程度端を出す

②さらに同じ方向に2つ折りする

③さらに同じ方向に折りかえす
約5 cm程度毛布のヘリを出す

④折り返ししながら6つ折りにする (びょうぶ折り)

⑤ヘリのある方を洗濯ネットの底部になるようにして入れ、ファスナーを閉める

2 洗濯ネットに入れた毛布を洗濯・脱水槽に入れる

①ファスナー部を横にして入れ、(入れやすくなります)

②ファスナー部を上にする (上にしないと、洗濯ネットが破れる原因)

汚れが多いときに

「毛布」コース

1 入 水栓を開けて毛布を入れ電源を入れる

2 コース 「毛布」を選ぶ

●予約するとき (P.10)

●水量の切り換えはできません。

3 スタート一時停止 スタートする

4 水量表示 (約5秒間) に合わせて液体洗剤を液体洗剤注入口に入れる (P.8)

5 ふたを閉める

●毛布は水をはじきやすいため、給水後一時停止させ、上から押さえる

ブザーが鳴ったら終了 (取り出す)

①ファスナーを開ける

②毛布の中央を引っ張る

「つけおき」コース

洗濯液に衣類をつけおく「つけおき」(約10分)と「洗い」(約1分)を4回繰り返します。

1 入 水栓を開けて衣類を入れ電源を入れる

2 コース 「つけおき」を選ぶ

●予約するとき (P.10)

3 スタート一時停止 スタートする

4 水量表示 (約5秒間) に合わせて洗剤を入れる (P.8)

5 ふたを閉める

「洗い」(約4分)

↓

「つけおき」(約10分) ← 4回繰り返す

↓

「洗い」(約1分)

↓

「洗い」(約6分)

↓

すすぎ

↓

脱水

ブザーが鳴ったら終了 (衣類を取り出す)

お願い

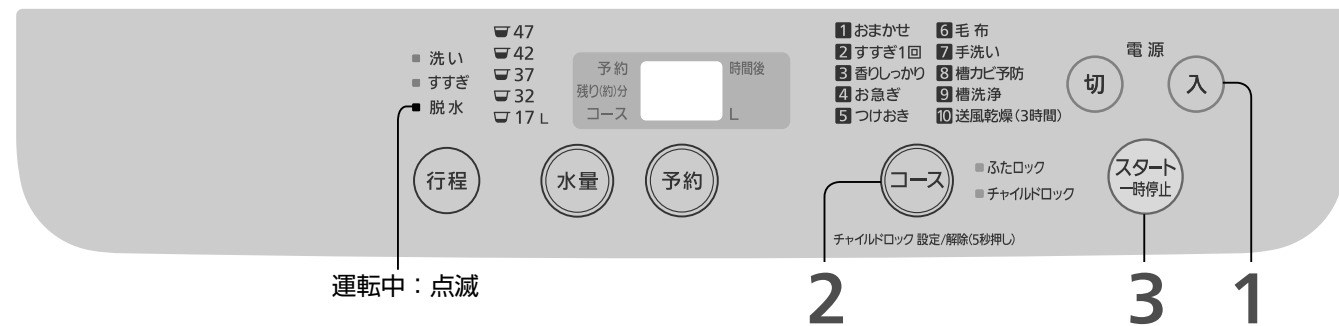
●色落ちするものは洗わないでください。

お知らせ

●一回に洗える容量の目安

水量	容量
42 L	3.5 kg
37 L	2.3 kg

送風乾燥する



「送風乾燥（3時間）」コース

洗濯・脱水槽の回転を利用して空気の流れを作り、送風で水分を飛ばします。（ヒーターを使った乾燥ではありません）

乾かせるもの	乾かせないもの
 化繊の衣類 1.5 kg (2 kg) *まで * () 内はNA-F60B11の場合です。	綿入り・毛布・マット・ふとん・カーペットカバー（傷み、故障の原因）
	ウールの衣類（縮み、毛が抜ける原因）
	他にも… ● 防水性のもの ● 色落ちしやすいもの ● シワが気になるもの

- 1 入** 衣類を入れ、ふたを閉め
電源を入れる
 ● 脱水後の衣類をほぐして入れる
- 2 コース** 「送風乾燥（3時間）」を選ぶ
 予約残り(約分)コース 10
- 3 スタート一時停止** **スタートする**
 予約残り(約分)コース --
 予約残り(約分)コース 90
 ● 残り90分になると、残時間を表示します。
 ブザーが鳴ったら終了（衣類を取り出す）

お知らせ

- タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。（乾き足りないときは、再度運転してください）
- 衣類の量や種類・気温・湿度・設置環境によって乾燥不足やシワになることがあります。（ヒーターを使用しないため、衣類の温度が低く、乾いていても乾いていないと感じる場合があります）
- ボタン・ファスナー付きの衣類は、洗濯・脱水槽と接触して異音が発生することがあります。
- 衣類をほぐすため、約30分ごとにかくはん運転します。

便利な使い方

のりづけする

洗濯済みのシーツ・ふとんカバー類などののりづけに（容量：NA-F60B11：1.5 kg以下、NA-F50B11/NA-F50B11C：1.2 kg以下）

- 1 入** 水栓を開けて衣類を入れ
電源を入れる
- 2 行程 水量** 選ぶ
 ● 行程「洗い」のみ
 ● 水量「17 L」または「32 L」
- 3 スタート一時停止** ふたを閉め
スタートする
- 4 スタート一時停止** 洗濯・脱水槽に水がたまったら
押してからふたを開け、洗濯のりを直接入れる
 ● のりの使用量は、容器の記載内容に従う。
- 5 スタート一時停止** ふたを閉め、
スタートする
- 6 入** 終了後、再度
電源を入れる
- 7 コース 行程** 選ぶ
 ● コース「手洗い」コース
 ● 行程「脱水」のみ
- 8 スタート一時停止** **スタートする**
- 9** 終了後、すぐに衣類を取り出し
洗濯・脱水槽に付いたのりを洗い落とす
 （何も入れず、「おまかせ」コースで、行程「洗い」「脱水」と水量37 L以上を選び、スタート）

お願い

- 化学合成のり（酢酸ビニール系）以外は使わないでください。

終了時のブザー音を消す

運転終了時のブザー音を消します。

（電源「切」の状態）**スタート一時停止** 押しながら **入** 押し、

そのまま **スタート一時停止** を3秒以上押し続ける（ピピッと鳴り、設定完了）

■ 解除するときは
 同じ操作をする。
 （ピピッピピッと鳴り、解除完了）

チャイルドロックする

お子様の安全のため、ふたが開かないようにします。（運転終了後や電源を切っても開きません）

- 1 入** ふたを閉め
電源を入れる
- 2 コース** 5秒以上押す
 （ピピッと鳴り、設定完了）
 点灯 ■ チャイルドロック

お知らせ

- 設定中は、電源を入れる度に **L** が点灯します。（2秒間）

■ 解除するときは
 同じ操作をする。
 （ピピッピピッと鳴り、解除完了）
 消灯 ■ チャイルドロック

洗濯・脱水槽を手で回す

柔軟剤が入れにくい、糸くずフィルターが外しにくいときなどに回すことができます。（右回転のみ）

- 入** **電源を入れる**

カチッと音がすると（約15秒後）、洗濯・脱水槽を回せます。
 ● 洗濯・脱水槽を回せる状態で水を入れると排水します。

お知らせ

- 電源「切」時は洗濯・脱水槽を回さないでください。（手を滑らせてけがのおそれ、故障の原因）
- 洗濯・脱水槽に水が入っているときや「スタート」を押したときは回せません。

設定を変更する／コース運転内容

設定を変更する

「おまかせ」「つけおき」コースの
すすぎの種類
を変更する

1 入

2 コース
「槽洗浄」
を選ぶ
予約残り約分
コース 9

3 水量
(3秒以上
押す)
-2 ピピッ

4 行程
すすぎの種類を
選ぶ
(下記)
-3 「滴すすぎ」を
「ためすすぎ」にする
(すすぎの時間と使用
水量が増加)
-2 お買い上げ時のすすぎ
の種類にする

スタート
一時停止
ピー
(6回)
(設定完了)
●設定内容は、
電源を切っても
記憶されています。
(元に戻すときは、
同じ操作をする)

コース運転内容

コース	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)	
				NA-F60B11	NA-F50B11 NA-F50B11C
おまかせ	10分	滴・注水	8分	42分	40分
すすぎ1回		注水		41分	39分
香りしっかり		ため・ため		63分	60分
お急ぎ	6分	滴・注水	5分	33分	31分
つけおき	54分		8分	85分	85分
毛布	12分	注水・注水	5分	55分	58分
手洗い	4分	ため・ため	低速40秒	36分	33分
槽カビ予防	1時間	滴・注水・注水	30分	3時間	3時間
槽洗浄	10時間		3分	11時間	11時間

時間について

- コース運転の「洗い」「脱水」の表示時間は、実際の運転時間と異なります。
- 所要時間には、給水時間(標準給水量:15L/分)、排水時間が含まれます。(水道水压、排水条件、衣類の量などにより長くなることもある)
- コース運転内容を切り換えると、記載の所要時間とは異なります。

すすぎの種類

滴: 滴すすぎ

洗濯槽がゆっくり回転しながら、滴のようにそそぎ、洗剤分を含んだ水を脱水します。

注水: 注水すすぎ

水をため、給水しながらすすぐ。(水はあふれません)

ため: ためすすぎ

水をためてすすぐ。

●「予約」のときは、滴すすぎを行いません。
例) 注水2回: 滴注水 → ため注水

お手入れする フィルター／排水口

衣類に糸くすが付かないように

洗濯のたびに
糸くずフィルターを外して糸くずを取る

1 上部をつまんで外す

取り外しにくいとき
洗濯・脱水槽を回す
(P.17)

2 網側を下にし、糸くずフィルターを開け、
糸くずを取る

取りにくいときは、
水につけて洗う

3 元どおりに取り付ける

カチッ

●本体に確実に差し込まれて
いるか確認する

●先に差し込む

お願い

- フィルターを取り付けるくぼみに、ヘアピンや硬貨などを落とさないでください。
- フィルターを外したまま洗濯しないでください。(衣類を傷める原因)

■フィルターが破損したとき

販売店で求めください。(別売:P.31)

水の出が悪くになったら

給水ホースを外して
給水フィルターのゴミを取る

給水フィルター

■ホースの取り外し
(水の飛び散り防止のため、手順どおりに!)

① 水栓を閉じる

② 入 電源を入れる

③ ふたを閉め
スタートする
スタート一時停止
(約40秒)

④ 切 電源を切る

⑤ ナットを緩め、
ホースを外す

ナット

ホース

排水の異常を
防ぐために

月に1回
排水口の糸くずを取る

●放置すると、エラーU11・U13が
出る原因。(P.29)

糸くず

排水口

お知らせ

- 糸くすがたまりやすいときは、糸くずボックス(別売:P.31)をおすすめします。

本体が汚れたら

柔らかい布で拭く

- ひどい汚れは、台所用中性洗剤を付けて拭く。(クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油などを使用したり、直接水をかけない)

■吸気口が目詰まりしたとき

ゴミを取る
(衣類が乾きにくくなる
原因)

吸気口

18

19

使い方
お手入れ

お手入れする

洗濯・脱水槽の 黒カビや臭い

黒カビ・臭いの予防

乾かす（週1回程度）



洗濯終了後に
湿気を取り、
清潔に

- 1 入 衣類を入れずに電源を入れる
- 2 コース 「送風乾燥（3時間）」を選ぶ
予約残り時間 10 コース
- 3 スタート一時停止 ふたを閉めスタートする
↓
ブザーが鳴ったら終了

「送風乾燥」コースによる黒カビ抑制の試験内容
試験機関：（一財）日本食品分析センター
試験方法：洗濯・脱水槽に取り付けた培地
付着布の黒カビ抑制確認
黒カビ抑制方法：「送風乾燥」による
対象部分：洗濯・脱水槽
試験結果：黒カビの発育なし
試験成績書発行年月日：2009年4月30日
試験成績書発行番号：第209032183-001号

「槽カビ予防」コースによる黒カビ抑制の試験内容
試験機関：（一財）日本食品分析センター
試験方法：菌液の生菌数測定
黒カビ抑制方法：塩素系漂白剤による
対象部分：洗濯・脱水槽
試験結果：菌の減少率99.9%以上（自社換算値）
試験成績書発行年月日：2009年2月20日
試験成績書発行番号：第209011371-001号

「槽洗浄」コースによる黒カビ抑制の試験内容
試験機関：（一財）日本食品分析センター
試験方法：菌液の生菌数測定
黒カビ抑制方法：塩素系漂白剤による
対象部分：洗濯・脱水槽
試験結果：菌の減少率99.9%以上（自社換算値）
試験成績書発行年月日：2009年2月20日
試験成績書発行番号：第209011814-001号

塩素系漂白剤で洗う（月1回程度）



さらに清潔に
保つために

衣類用の塩素系漂白剤を用意する
●酸素系漂白剤や台所用塩素系漂白剤は使用しないでください。泡立ちが多く、槽内に泡が残ることがあります。



- 1 入 水栓を開け、衣類を入れずに電源を入れる
- 2 コース 「槽カビ予防」を選ぶ
予約残り時間 8 コース
- 3 スタート一時停止 ふたを閉めスタートする
↓
約2～3分後ブザーが鳴り
予約残り時間 0P が表示されたら…
- 4 ふたを開け塩素系漂白剤を洗濯・脱水槽に直接入れる
約200 ml
- 5 ふたを閉める
●つけ置き洗い→すすぎ→脱水→送風乾燥（約3時間）
↓
ブザーが鳴ったら終了

お願い

- チャイルドロック設定中は ■チャイルドロック が点灯しているので、一度解除してから再設定してください。（P.17）

お知らせ

- 「0P」表示中にふたを開けない場合は、10分ごとにブザーでお知らせし、30分後に運転を開始します。

黒カビ・臭いが発生したら…

洗濯槽クリーナーで洗う



衣類に茶褐色・
黒い汚れが
付いたら

- ①洗濯槽クリーナー（別売）を用意する
市販の界面活性剤入りの洗濯槽クリーナーは、泡立ちが多すぎて洗濯・脱水槽から泡があふれるおそれがあります。当社の洗濯槽クリーナー（別売）は販売店でお買い求めいただけます。（P.31）
●十分換気し、ゴム手袋を着ける。（刺激臭あり）
- ②糸くずフィルターのゴミを取り除く（P.19）（石けんカスなどを回収するため）



- 1 入 水栓を開け、衣類を入れずに電源を入れる
- 2 コース 「槽洗浄」を選ぶ
予約残り時間 9 コース
- 3 スタート一時停止 ふたを閉めスタートする
↓
約2～3分後ブザーが鳴り
予約残り時間 0P が表示されたら…
- 4 ふたを開け洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に直接入れる
- 5 ふたを閉める
●つけ置き洗い→すすぎ→脱水（約11時間）
↓
ブザーが鳴ったら終了

お願い

- チャイルドロック設定中は ■チャイルドロック が点灯しているので、一度解除してから再設定してください。（P.17）
- 市販の洗濯槽クリーナーを使うときは、容器の記載に従ってください。

お知らせ

- 「0P」表示中にふたを開けない場合は、10分ごとにブザーでお知らせし、30分後に運転を開始します。

■洗ったあとは…

- 石けんカスが出たら、拭き取る



- 糸くずフィルターのゴミを取り除く（P.19）（石けんカスなどを回収するため）



施工のしかた

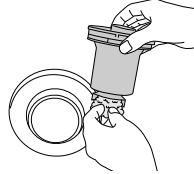
お客様は施工しないでください

- 施工は、必ずお買い上げの販売店か施工業者にご依頼ください。
- 「施工のしかた」どおりに設置や接続、試運転をしないと、事故・損害を生じてても当社は一切責任を負えません。
- 付属品を確認する (P.4)

① 設置場所を確認する

■ 設置前に排水口を掃除する (P.19)

- 糸くずや異物による、悪臭やエラー表示の原因。(P.29)



■ 次のような場所を選ぶ

- 凍結のおそれがない所
- 直射日光が当たらない所 (故障・変形のおそれ)
- 平らですべらない、しっかりした所 (キャスター付きの台やブロックの上、大きく傾斜した床や弱い床、凸凹床は避ける)

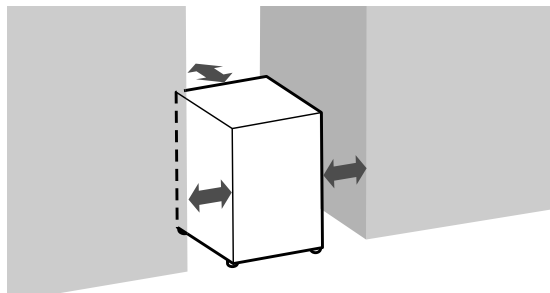


警告

- 水をかけない、水場や湿気の多い場所に置かない (感電・漏電火災のおそれ)

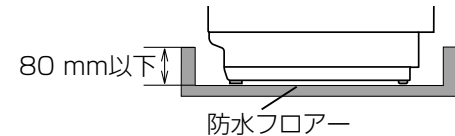
■ 壁から5 cm 以上離す (騒音防止のため)

- 排水ホースを通す側の横壁からは、9 cm以上離す。



■ 防水フロアに設置するとき

80 mm以下の防水フロアを使用する



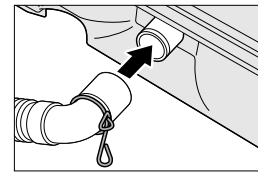
お願い

- 本体の下をカーペットなどでふさがらないでください。
- 本体周辺には、糸くずなどが蓄積しないようにしてください。
- 本体の金属部が、家屋の金属板や流し台のステンレス板などと電氣的に接触しないようにしてください。法令により義務付けられています。(法令：電気設備の技術基準の解釈)

② 外部排水ホースを取り付ける

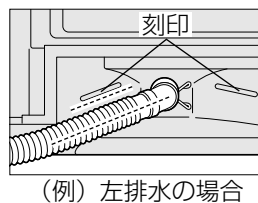
1 本機に接続する

- 差し込みにくいときは、ホースの内側に洗剤液を付ける



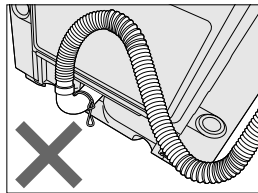
2 排水位置に応じて、ホースの向きを変える

- 刻印と平行にする。

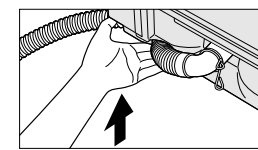


(例) 左排水の場合

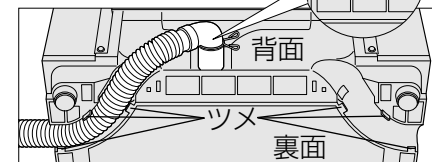
- 右排水の場合は、右の刻印と平行にする。
- 上側に出さない。(エラー表示(U11)の原因)



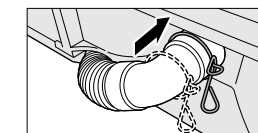
3 本体をななめにして裏面を浮かせ、ホースをホース取付部のツメにはめる



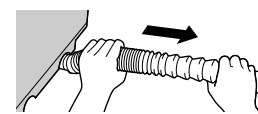
- はめた後、ホースがつぶれていないか確認する。



4 ホースバンドを奥までずらす



- 伸ばすときは、手を添える (水漏れのおそれ)

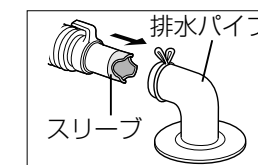


約123 cmまで伸びる

5 本体を使用する場所に設置する

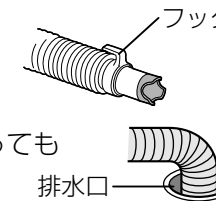
6 排水パイプに接続する

- スリーブは、外さない (水漏れの原因)



先端部を直接、排水口に差し込むとき

- ①スリーブを外す
- ②ホース先端部を押さえてつづしながらフックを抜く
- ③スリーブを付ける
- ④排水口に差し込み、引っ張っても抜けないことを確認する

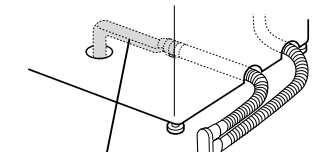


■ 排水口に糸くずがたまりやすいとき／掃除しにくいとき

糸くずボックスをおすすめします。(別売：P.31)

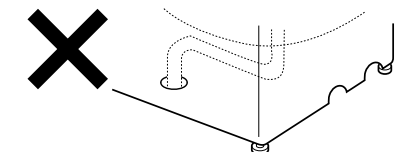
■ 排水口が洗濯機の下にあるとき 真下排水ユニットをお買い求めください。

- 取り付け方法は、真下排水ユニットの取付説明書をご覧ください。



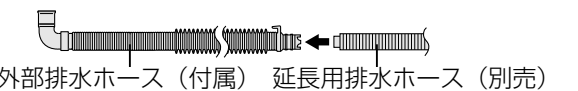
真下排水ユニット (別売：N-MH4)

- 排水口に直接ホースを入れない。(脱水時の振動によるホースの外れ・破れ・本体接触による異常音の原因)



■ ホースの長さが足りないとき 別売の延長用排水ホースをお買い求めください。(1 m：AXW2D-31 2 m：AXW2D-32)

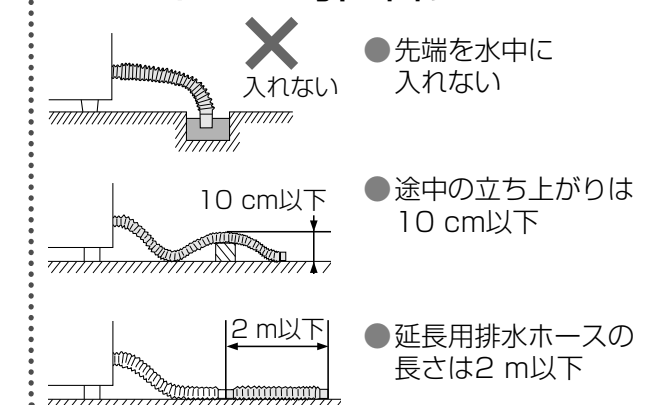
①延長用排水ホース (別売) を差し込む



②ホースバンドで固定する



ホースを引き回すとき



必要なとき

施工のしかた (つづき)

③ 給水栓つぎて・給水ホースをつなぐ

● 給水ホース・給水栓つぎては、付属の新品を取り付けてください。
(古いものを使用すると、水漏れの原因)

水栓の形状を確認する

下記の給水栓継手以外は使用しないでください。
(外れて水漏れするおそれ：保証の対象外)

■ 付属の給水栓つぎては横水栓用です。

■ 横水栓以外のときは、当社推奨の給水栓ジョイント、給水栓継手（別売）が必要です

万能ホーム水栓

外す

自在水栓

外す

ワンタッチ式水栓

外す

カップリング横水栓

外す

給水栓ジョイント
(オートストッパー付き)
別売：CB-J6

給水栓継手
(オートストッパー付き)
別売：AXW12H-J6

・ オートストッパー付の水栓は給水ホースが抜けると自動的に給水が止まります。

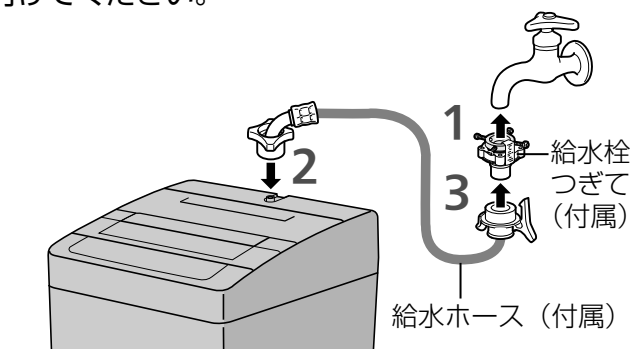
● 水栓の位置が本体設置面より低いとき

壁ピタ水栓
別売：CB-L6

● 横水栓で水栓の径が24 mm以上あるときは

大口給水栓
つぎて
別売：AXW12H-4130

分岐水栓を使用すると…
給水ホースの取り付けや
取り外しが不要です。



■ 当社推奨の水栓以外は、日本電機工業会規格 (JEM1206) に準拠している水栓をお使いください

● 水栓にレバーをかけるツバのないものは使用しないでください。(水漏れの原因)

壁埋め込み水栓について

● カバーにレバー引掛け部を形成している場合、壁に組み込む際のジョイント部の出代により給水ホースのレバーが引掛からなかったり、しっかり差し込めない場合やぐらつく場合があります。

カバー

レバー引掛け部

ジョイント部

引込み

出張り

ご不明な場合は、水栓メーカーにお問い合わせください。

● 給水ホースを取り付ける前に、必ず水栓のジョイント部を確認してください。

● ジョイント部に汚れ、カルキ成分、異物付着がある場合はぬれた布で拭き取ってください。(サビや傷、汚れが取れない場合は水栓を交換する)

● オートストッパー付きの水栓に取り付けるときは、まっすぐ入れる。(斜めに挿入すると、ゴムパッキンを傷つけるおそれ)

1 給水栓つぎてを水栓に固定する

- ① ネジ (4本) を緩める
- ② ネジ山が約4 mm見えるまでA部を左に回す
- ③ 水栓につなぎ、ネジを均等に締める
- ④ A部を右に回してしっかり締める (緩いと水漏れの原因)

● 水栓の径が18 mm~24 mmのときは、ネジを緩めてリングを外す。

2 給水ホースを給水弁ネジにつなぐ

- ① ナットと給水弁ネジを水平に合わせる
- ② エルボを少し持ち上げ、ナットを締める
- エルボにぐらつきや緩みがないか確認する。(締め付けが不十分な場合は水漏れの原因)

3 給水ホースを給水栓つぎてにつなぐ

- ① レバーを押し、カバーを押し下げたまま差し込む
- ② レバーのつめをツバに掛ける (外れると、水漏れの原因)

⚠ 注意

！ ナットはしっかり締める (水漏れの原因)

⊘ 給水ホースは無理に折り曲げない (ホース折れのクセが付き、水漏れの原因)

■ 給水ホースの長さが足りないとき
延長用給水ホースをお買い求めください。

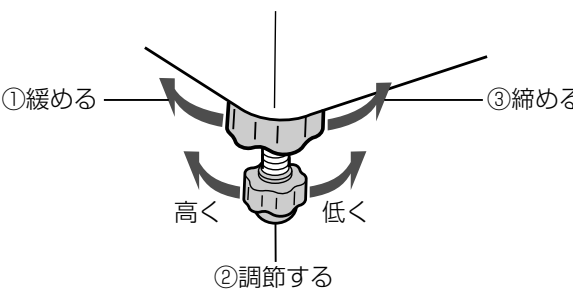
長さ	0.5 m	1 m	2 m	3 m	5 m
品番	AXW1251-250	AXW1251-201	AXW1251-202	AXW1251-203	AXW1251-205

■ 給水ホースの外し方
ホース内の水を抜きホースを外します。
(水の飛び散りを防ぐため)

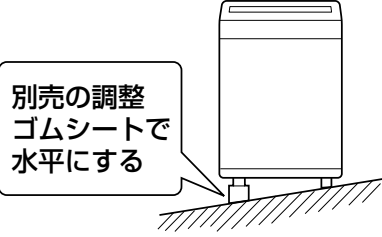
- ① 水栓を閉じてふたを閉める
- ② 電源を入れてスタートする
- ③ 約40秒後、電源を切る
- ④ レバーを下に押し、カバーを押し下げたままホースを外す

④ 水平を確認する

調節脚の高さ調節のしかた



■ 傾斜した床面の場合



- 調整ゴムシート (別売：AXW338-6SB0)
- ・ 5 mm高くするとき：そのまま取り付ける
- ・ 10 mm高くするとき：重ねて取り付ける

● 直付けユニット台 (N-UD71) を使用するとき、乾燥機を取り付ける前に水平を確認してください。
(取り付け後の再確認は不要)

必要なく

施工のしかた (つづき)

⑤ 電源・アースを接続する

■アース端子がある場合

■アース端子がない場合

アース線
(接地抵抗値100 Ω以下)

アース端子

アース線
(地面)

接地棒
(別売)

お願い

●電気設備技術基準に基づき、電気工事がD種接地工事をしてください。

●使用する電源回路に漏電遮断器がない場合は、取り付けてください。(法令による規定)

●ガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路および漏電遮断器を入れた他の製品のアース回路には、接続しないでください。(法令等で禁止)

●設置場所の変更や転居のときは、アースを取り付け直してください。

警告

アースを取り付ける
(漏電時に感電のおそれ)

●アース工事は販売店に依頼する
(工事費は本体価格に含まれていません)

⑥ 試運転する

洗濯・脱水槽に何も入れずに、「水漏れや異常音がないこと」、「正常に排水すること」を確認してください。

1 水栓を開け、何も入れずにふたを閉める

2 88を表示中 (3秒以内) に

予約 + コース を押しながら 入 を押す

コース を押す

●運転を開始します。
(4～5分後に自動終了します)

■エラー表示が出たとき (P.29)

電気衣類乾燥機の排水ホースの接続

① シールをはがす

② 乾燥機の排水ホースを適当な長さに切る

③ 乾燥機の排水パイプに排水ホースをつないで本機にはめ込む

④ 乾燥機のホースホルダーでホースを固定する (本機のふたが当たらないように)

①シール

本機

お願い

●排水パイプがないときは、販売店でお求めください。(別売：AXW205-8020)

よくあるお問い合わせ

音が気になる

次のような音は正常です。(故障ではありません)

洗濯・脱水槽を揺らすと…

●チャブチャブ

●脱水時、槽内のバランスをとるための液体の音 (水が残っているわけではありません)

運転中…

●カチャ・ジー

●槽回転時のクラッチ切り換え音

●ゴボゴボ

●排水時、空気が一緒に出る音

お願い

●異物 (ヘアピンや金属物など) が紛れ込んでいないか確認してください。

●脱水中は、回転数制御を行っているため、不規則な音がします。

洗える？洗えない？

■ベッドパッド

洗えません。
(振動の原因)

■ダウンジャケット

洗えません。
(傷み、故障の原因)

■レースのカーテン

手洗い 30

30

30

いずれかの表示のもの
→「手洗い」コースで洗えます。

●フックなどは取り除いてください。

●✕表示は、洗えません。(加工剤などが取れる原因)

仕上がりが気になるとき

こんなときは	ここを確認！
黒すみ・黄ばみ・色移り・臭いが気になる	●色落ちしやすいもの (新しい色柄物など) は、分けて洗ってください。(P.6) ●水道水のサビ、洗剤の残り、色移りなどにより、衣類が乾いた後に黄ばむことがあります。(焦げたように見える) ●日光などで変色したものは落ちません。 〈黒すみ・黄ばみ・色移り・臭いが気になったら…〉 ●約40℃のお湯に洗剤付属のスプーン2杯分の洗剤を入れ、よく溶かし、衣類を一晩つけておいてから、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は漂白剤を溶かした液に約2時間つけこんでください。白物には塩素系漂白剤を、色物には酸素系漂白剤をお使いください。(漂白剤の説明書に従う) 洗剤液 色物 白物 塩素系漂白剤 酸素系漂白剤
糸くずが付く	●糸くずフィルターを掃除してください。(P.19) ●タオルなど糸くずが出やすいものや、かさばる衣類が多い場合は、分けて洗うことをおすすめします。 →すすぎの種類を「滝すすぎ」から「ためすすぎ」にすることをおすすめします。(P.18)
汚れ・シミがとれない	●シミ汚れ、泥汚れなどの落ちにくい汚れは、前処理してください。(P.6) ●汚れは放置すると落ちにくくなります。 ●パーマ液などで化学変化したシミ、鉄サビ、カビ、墨汁、インク、口紅などは落ちないことがあります。
柔軟剤の仕上がりにむらがある	●衣類が多い場合、柔軟剤の仕上がりにむらが出ることがあります。 ●「香りしっかり」コースをおすすめします。(P.13)
縮んだ	●素材、織り方、厚さ、形態によって水につけるだけで縮むものがあります。 →衣類の取扱い絵表示、素材表示などをよく確認する (P.12) 〈「手洗い」コースで洗濯した衣類が縮んでしまったら…〉 1. 広いアイロン台に、伸ばしたい寸法に衣類を広げてマチ針を打つ。 2. アイロンを浮かしてたっぷりのスチームをかける。 3. 乾くまでそのままの状態にする
衣類が傷んだ	●ランジェリーなどのデリケートな衣類は、洗濯ネット(市販)に入れて洗ってください。(P.6)

衣類の素材や縫製、洗剤の種類などが原因になることも考えられます。それぞれの説明表示をご確認ください。

故障かな？

修理を依頼される前に、まず次の項目をご確認ください。
なお、異常のあるときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

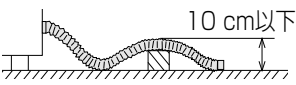
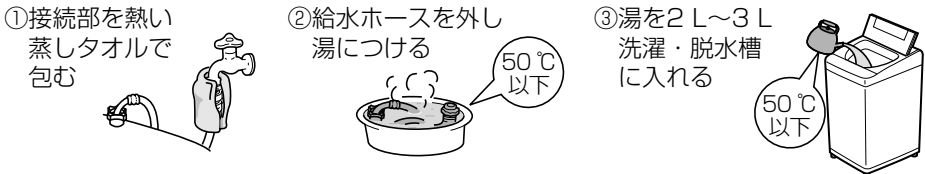
こんなときは	ここを確認！
音 音・振動が気になる	●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか？ (P.25) ●衣類が片寄っていませんか？ →「一時停止」を押し、片寄りを直して、再スタートする。
本体 電源が入らない	●停電していませんか？ ●電源「入」を押しましたか？ ●電源ヒューズやブレーカーが落ちていませんか？ ●電源プラグを確実に差し込んでいますか？
本体 ボタン操作ができない	●スタート後、洗い終了までは「一時停止」を押すと「洗い」「すすぎ」「脱水」の切り換えができます。 コースの変更、すすぎ以降の内容変更は電源を入れ直してください。

必要なとき

26

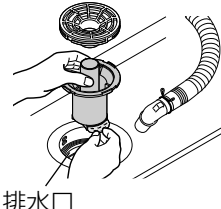
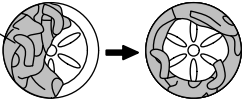
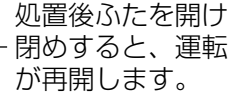
27

故障かな？ (つづき)

こんなときは		ここを確認！
本体	ふたが開かない	● 運転中はふたがロックされます。運転中にふたを開けたいときは「一時停止」を押すと、約15秒後「カチッ」とロックが解除されます。 ・ ふたを閉め再度押すと、再スタートします。 ・ チャイルドロックが設定されていると、停止していてもふたは開きません。(P.17) ● 運転中に停電しましたか？ 停電が復帰後、電源を「入」にすると「カチッ」とロックが解除され、ふたを開けることができます。
	臭いが気になる	● ご購入後しばらくは、機器（ゴムや樹脂）の臭いがすることがありますが、ご使用に伴い少なくなります。 ● 運転終了後、すぐに衣類を取り出しましたか？ ● 洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽を洗ってください。(P.21) ● 下水くさい場合は、排水ホースを途中で約5 cm 立ち上げてください。(10 cm以下) 
洗い	給水しない	● ふたは閉めていますか？ ● 水栓は開いていますか？ ● 水道、給水ホースが凍結していませんか？ ● 断水していませんか？ ● 給水フィルターに、ゴミが詰まっていますか？(P.19)
	途中で給水する	● 水位が下がると、水を自動補給します。 ● 衣類が多いときは、何度か水を自動補給することがあります。
	衣類の量のわりに水量が多い	● 衣類がぬれていたり槽内に最初から水があると、水量が多くなることがあります。
	衣類の量のわりに水量が少ない	● 軽い生地（化繊、混紡など）のときは、水量が少なくなることがあります。
	バケツなどで水を入れても排水する	● 電源「入」の状態、約15秒以上放置してませんか？ 電源「切」の状態か「スタート」を押してから水を入れてください。
	すすぎが悪い／粉末合成洗剤が溶け残る	● 「すすぎ1回」コースに粉末合成洗剤をご使用になると、洗剤が溶け残る場合があります。
すすぎ	すすぎからスタートすると、給水しない	● 槽内に水がないとき：脱水後に給水します。(衣類の水や洗剤分を出すため) ● 槽内に水があるとき：排水から始まります。
	脱水途中ですすぎに変わる	● 衣類が片寄ると、「すすぎ」を行って片寄りを自動修正します。 → 衣類はできるだけ平らになるように入れる
脱水	脱水中に不規則な回転音をする	● 脱水時の振動を抑えるために、バランスを取っている音です。
送風乾燥	乾きが悪い	● 化繊以外の衣類や、容量の上限を超えた衣類を入れていませんか？(P.16) ● 手絞りするなど、脱水が不十分な衣類ではありませんか？ ● 吸気口が目詰まりしていませんか？(P.19) ● タイマー式のため、乾き具合に関係なく終了します。(衣類の量・種類、気温、湿度、設置環境により乾燥不足になることがあります)
その他	停電した／ブレーカーが落ちた	● 運転が停止します。(復帰しても自動で再開しない) → 電源「入」にし、運転し直す(ふたが開かないとき：P.7)
	断水した	● 断水後は、濁った水が出る場合があります。 → 一度給水ホースを外し、蛇口から濁った水を出してから洗濯する
	表示より運転時間が長い	● 衣類が片寄っていたり、排水条件が悪くありませんか？ ● 洗剤を入れ過ぎませんでしたか？
	給水ホースが凍結した	①接続部を熱い蒸しタオルで包む ②給水ホースを外し湯につける ③湯を2 L～3 L洗濯・脱水槽に入れる 

エラー表示が出たら

ブザーが鳴り「U」と「数字」が交互に表示されたときは、以下をご確認ください。
● それでも直らないときや、これ以外の異常があるときは、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。
● チャイルドロック設定中は、エラー表示を確認後、いったん電源を切ってからロックを解除（P.17）し、処置をしてください。

U 11 排水できない	● 排水ホースは、正しく取り付けられていますか？ ・ ホースを倒していませんか？ ・ つぶれていませんか？ ・ 先端が水につかっていませんか？(P.23) ・ 途中が10 cmより高くなっていませんか？(P.23) ・ 延長用排水ホースの長さが2 mを超えていませんか？(P.23) ・ 細いホースを使用していませんか？ ● 排水ホースが凍結していませんか？ ● 排水口に糸くずや異物が詰まっていますか？ → 排水口をお手入れする(P.19) ・ 糸くずがたまりやすいときは、糸くずボックス（別売：P.31）をおすすめします。 
U 12 ふたが開いている	● ふたが開いていませんか？ ● ふたロック部に、ボタンや硬貨などが挟まっていますか？(P.5)
U 13 脱水／送風乾燥できない	● 衣類が片寄っていませんか？ → 均等にし、ふたを閉める。 ● フリース素材のものを、一度にたくさん入れていませんか？ → フリース素材は、一度に3～4枚程度にする。（上から見た図） ● 本体がガタついたり、傾いた床面に設置していませんか？ ・ 処置後ふたを開け閉めすると、運転が再開します。 ● 洗濯ネットに厚手の衣類を入れていませんか？ → デリケートな下着類以外はネットに入れない。 ● 排水できない状態になっていませんか？ （「U11」の内容を参照してください） 
U 14 給水できない	● 水栓は開いていますか？ ● 給水ホースは接続されていますか？ ● 水道、給水ホースが凍結していませんか？ ● 断水していませんか？ ● 給水フィルターにゴミが詰まっていますか？(P.19) 
U 19 脱水できない	● 確認・処置内容は「U11」表示と同じです。 ● 排水ホースが立ち上がっていたり、排水口に糸くずがたまっていることで、脱水時にモータが過熱し回転が停止します。 → 処置後、モータが冷えるまで待ってから（約1時間）、ふたの開け閉めにより運転が再開します。
H 点検・修理をご依頼ください	● 「H」と「数字」が交互に表示されたときは以下をご確認ください。 すぐに水栓を閉じてください。 ● 表示内容（「H」のあとの2桁の数字）を確認して、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。販売店がご不明の場合は、修理ご相談窓口（裏表紙）にご連絡ください。

必要なとき

仕様

品 番	NA-F60B11	NA-F50B11／NA-F50B11C
定 格 電 圧	交流100 V	
定 格 消 費 電 力	380 W : 50 Hz／445 W : 60 Hz	355 W : 50 Hz／430 W : 60 Hz
定 格 周 波 数	50 Hz/60 Hz共用	
外 形 寸 法	幅562×奥行572×高さ880 (mm)	幅562×奥行572×高さ880 (mm)
製 品 質 量	28 kg	28 kg
標 準 洗 濯 容 量	6.0 kg (乾燥時の布質量)	5.0 kg (乾燥時の布質量)
標 準 脱 水 容 量		
標 準 水 量 (約)	49 L	47 L
標 準 使 用 水 量	116 L	114 L
水 道 水 圧	0.03 MPa～1 MPa	
運 転 音 (約)	洗い時：37 dB 脱水時：46 dB	洗い時：39 dB 脱水時：49 dB

- 標準洗濯・脱水容量は、JIS (日本工業規格) で規定された布地の場合です。
- 運転音は、日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【製造年】本体に西暦年をラベル表示しています。

■ 本体への表示

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。



設計上の標準使用期間 7年

設計上の標準使用期間を超えてお使いの場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■ 設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■ 経年劣化とは

長期間に渡る使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

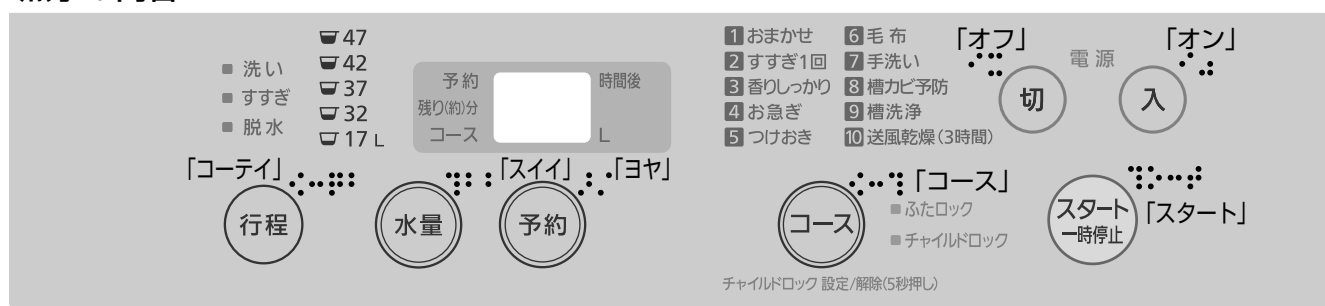
■ 標準的な使用条件

標準使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	交流100 V
	周波数	50 Hz または 60 Hz
	温度	20 ℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量：「仕様」(上記) 参照
	コース	「おまかせ」コース
	給水圧力	0.03 MPa～0.8 MPa
	給湯・給水	20 ℃±15 ℃
使用時間 および 回数	1日使用回数	1.5回
	1回当たりの使用時間	「おまかせ」コースの所要時間(P.18)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

点字の内容

- カタカナ：点字内容
- 一部、省略表現になっています。



保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ にご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販 売 店 名

電 話

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「よくあるお問い合わせ」「故障かな?」「エラー表示が出たら」(26～29ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず水栓を閉じ、電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

製 品 名 全自動電気洗濯機

品 番

故 障 の 状 況 できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし、軸受けについては2年間
(一般家庭用以外に使用された場合は除く)

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

*補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、この全自動電気洗濯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談窓口にご連絡ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

一日の使用回数が一般家庭に比べ多い場合(美容院・美容院・寮・病院など)は、保証期間内でも原則として保証の対象外となります。

- 短期間で部品交換や清掃が必要になることがあるため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期点検を受けてご使用ください。

廃棄時にご注意

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

願います!

別売品

(メーカー希望小売価格は2017年8月現在・税抜)



洗濯ネット
●AXW22I-8200
3,000円



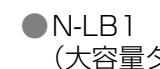
洗濯槽の洗浄剤
洗濯槽クリーナー
●N-W1
2,000円



糸くずフィルター
●AXW22A-9MB0
800円



糸くずボックス
●N-LB2
(スリムタイプ)
2,000円



●N-LB1
(大容量タイプ)
3,400円

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。

パナソニックグループのショッピングサイト

Panasonic Store

詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

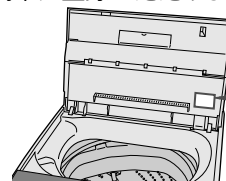
特典

- お宅の家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録すると抽選で商品券などが当たる!

詳しくはこちら
<http://club.panasonic.jp/aiyo/>



製品本体のQRコードから登録していただくと、品番と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



QRコードを
読み取る

・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>



家事商品
使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル 0120-878-691
受付時間 9:00~20:00 (年中無休)
■上記電話番号がご利用
いただけない場合 06-6907-1187
■FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)



修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-554
受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

- 上記電話番号がご利用
いただけない場合 03-6633-6700
- FAX フリーダイヤル 0120-878-225



便利な修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検

長年ご使用の全自動電気洗濯機の点検を!



こんな
症状は
ありま
せんか

- 電源プラグ、コードが異常に熱い
- 焦げくさい臭いがする
- 運転中、異常な音や振動がする
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい
- 水漏れがする (ホース、給水栓つぎで)
- 本体に触るとビリビリ電気を感ずる
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

事故防止のため、水栓を閉じ、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニック株式会社 ランドリー・クリーナー事業部

〒525-8555 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-2号

© Panasonic Corporation 2017

W9901-3MQ00
S0717-0